

2027年3月
書き下ろし予告

長編小説

濤華 TOU-KA

益子達也シリーズ第5弾

作 飛鳥世一

目次

予告編 1

予告編

■令和九年三月末日 書き下ろし

■令和九年八月末日 公開予定
尚、公開は諸般の事情により延期または取り消しとなる場合があります

■タイトル
小説「濤華 TOKUWA」益子達也シリーズ第五弾

■スタイル
純文学系と大衆小説系のハイブリッドだが、純文系が強く出る
デカダンスとダダ、耽美系統だが、デカダンが強く出る

■テーマ
これは読んだ人が感じてくれればよいだろう

■舞 台
富山県 雨晴温泉

■時 代
平成初頭

■触 媒
アールヌーボ ミュシヤ、印象派 モネ、サルトル、Nicolas Peyrac

■登場人物

深大寺紗耶香 『オーベルジュ「濤・Hots」オーナーシェフ』

藤牧彩夏 『bureau de cr eatrice de mode「華・Hew」代表』

益子達也 『新進気鋭の売り出し中の画家』

平成初頭の夏の終わり。益子達也は「立山連峰」と「富山の海」を描くための足場として富山県 雨晴温泉を選んだ。そこにはかつて達也がパリで修行時代に「一瞬」すれ違った深大寺紗耶香がオーベルジュを自らの手で構えていた地だった……。

小説「濤☒ TOU-KA」

著 者 飛鳥世一(辻話人〔フル〕)

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
